



時代をこえて愛され続ける 保護殺菌剤。

ジマンダイセン[®] 水和剤

園芸用殺菌剤

3つのポイントが自慢です。

- ① 優れた製剤技術**
葉への付着が良く、耐雨性に優れた製剤です。
感染と降雨の関係が深い黒点病の防除に持続力の差が現れます。
- ② 幅広い病害を予防**
みかんで8種、かんきつで9種の病害を予防。
- ③ 多彩な作物に登録**
広範な作物に登録があり、果樹や多種類の野菜などで幅広く使用されています。



適用拡大で、
さらに使いやすく!

 **日産化学**



®は登録商標

ジマンダイセン[®] 水和剤

■適用病害虫と使用方法(抜粋)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	使用回数*	使用方法	
みかん	黒点病	400~800	200~700	収穫 30日前 まで	4回以内	散布	
	黄斑病、小黒点病	600~800					
	ミカンサビダニ	1,000					
	そうか病	400					
	褐色腐敗病、そばかす病、赤衣病、チャノキイロアザミウマ、炭そ病(さび果)	400~600					
かんきつ (みかんを除く)	黒点病	5	4	収穫 90日前 まで	無人航空機 による散布	散布	
		10	8				
		20	16				
かんきつ (みかんを除く)	黒点病、黄斑病、小黒点病	600~800	200~700	収穫 90日前 まで	4回以内	散布	
	ミカンサビダニ	1,000					
	褐色腐敗病、そばかす病、赤衣病、汚れ果症、チャノキイロアザミウマ、炭そ病(さび果)、幹腐病	600					
	黒点病	5					4
		10					8
	20	16					

*本剤及びマンゼブを含む農薬の総使用回数

■その他の適用作物

果樹

りんご、なし、もも、かき、くり、びわ、マンゴー、ぶどう、あけび(果実)、おうとう

野菜

トマト、きゅうり、いちご、メロン、すいか、かぼちゃ、キャベツ、はくさい、ねぎ、たまねぎ、にんにく、らっかせい、そらまめ、未成熟そらまめ、いんげんまめ、だいず、あずき、アスパラガス(露地栽培)、ばれいしょ、てんさい、やまのいも、にんじん

その他

ばら、さく、カーネーション、シクラメン、トルコギキョウ、斑入りアマドコロ、ベンジャミン、すぎ

■かんきつの黒点病(雨媒伝染)への優れた効果のヒミツ

黒点病は枯枝で形成された胞子が雨滴によって流れ出し、果実の上で感染します。

ジマンダイセンの製剤は雨の力も利用し、黒点病を防除します。

●葉上に薬液をたくさん貯金

散布直後

薬液の表面張力が大きい

→水滴が葉によく付着し、こぼれ落ちにくい

乾燥後

製剤微粒子が葉表面で何層にも重なり固着

●雨滴に、有効成分が徐々に溶出

→薬剤が樹内に分散し、果面を保護

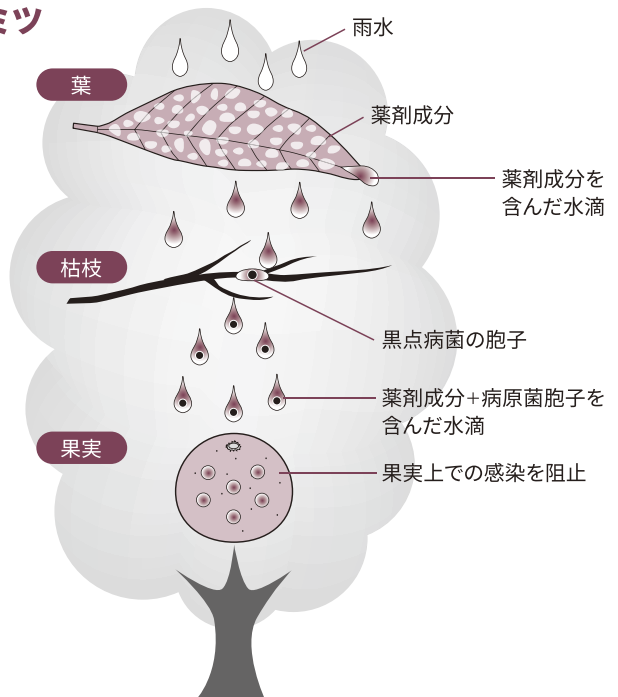
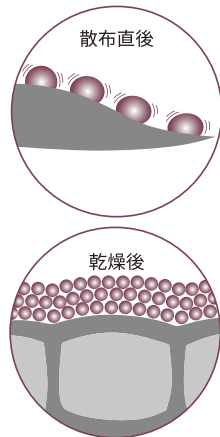
(胞子の汚染雨滴にも混じり的確に防除)

→乾燥後は再付着

※降雨のたびに薬剤付着量は徐々に減少

(黒点病防除期間には、前回散布後の積算降雨量が

200~250mmに達したとき、または約30日後の再散布が推奨されています)



⚠ 効果・薬害等の注意

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液、チオジカルブ剤との混用はさけてください。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は薬害を生じるおそれがありますのでさけてください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ①散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ②散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③散布中の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意をし、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - ⑤散布終了後は、機体の散布装置は十分洗浄してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。散布器具の洗浄水等は河川等に流さないでください。また、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 薬液調製時及び散布の際は、保護メガネ、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに、保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布の場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管ください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋は圃場等に放置せず、適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2022年7月現在の登録内容に基づいています。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号 ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)